

5.8 史跡・文化財

5.8.1 工事の施行中

(1) 調査事項

調査事項は、表5.8-1に示すとおりとします。

表5.8-1 史跡・文化財における調査事項

区 分	調査事項
ア 予測した事項	工事の施行に伴う埋蔵文化財包蔵地の改変の程度
イ 予測条件の状況	—
ウ 環境保全のための措置の実施状況	<p>【予測に反映した措置】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画道路が通過又は近接する周知の埋蔵文化財包蔵地における工事に先立ち、文化財保護法及び東京都文化財保護条例又は神奈川県文化財保護条例に基づき、必要な届出や協議を関係教育委員会に行う等の適切な措置を講じます。 ・工事の施行中に未周知の埋蔵文化財が確認された場合は、速やかに関係教育委員会に報告し、関係法令に基づき適切な措置を講じます。

(2) 調査地域

調査地域は、計画道路が通過・近接する周知の埋蔵文化財包蔵地とします。

(3) 調査手法

調査手法は、表 5.8-2 に示すとおりとします。

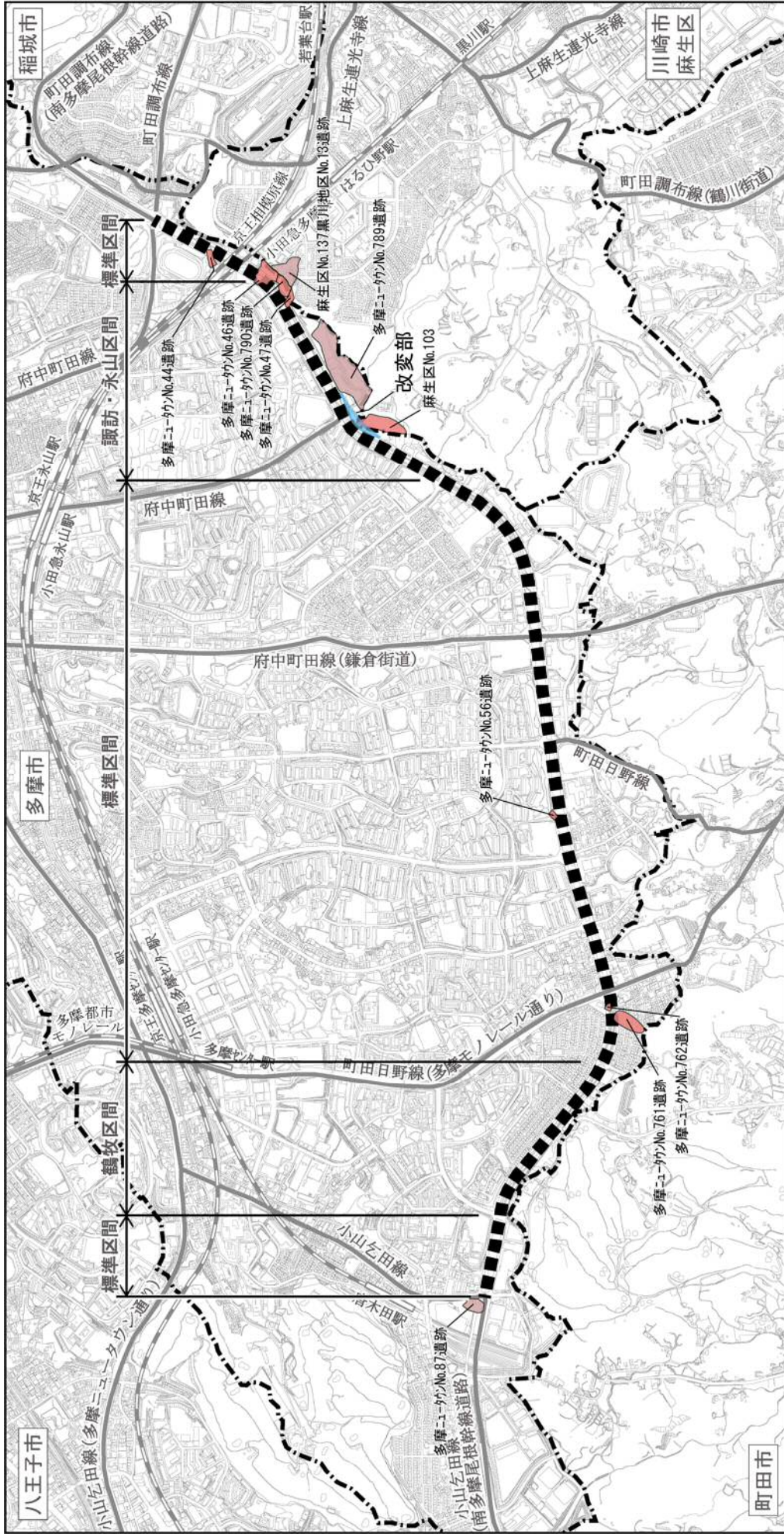
表5.8-2 史跡・文化財における調査手法

	区 分	調査手法
調査時点 及び 調査期間	ア 予測した事項	工事の施行中とします。
	イ 予測条件の状況	—
	ウ 環境保全のための措置の実施状況	「予測した事項」と同一の時点とします。
調査地点	ア 予測した事項	表5.8-3及び図5.8-1に示す計画道路が通過・近接する周知の埋蔵文化財包蔵地とします。
	イ 予測条件の状況	—
	ウ 環境保全のための措置の実施状況	「ア 予測した事項」と同一の地域とします。
調査方法	ア 予測した事項	現地確認及び関連資料の整理による方法とします。
	イ 予測条件の状況	—
	ウ 環境保全のための措置の実施状況	現地確認（写真撮影等）及び関連資料の整理による方法とします。

表 5.8-3 計画道路に係る埋蔵文化財包蔵地(遺跡)

計画道路の 通過/近接	名 称	所 在 地	遺跡の概要 (主な出土品 または種別)	時 代
通 過	多摩ニュータウン No.44 遺跡	多摩市諏訪四丁目	—	[時代不明]
	多摩ニュータウン No.46 遺跡	多摩市諏訪六丁目	[縄文時代] 住居、集石、集石土杭、 土杭	[縄文時代(前期・中期)] [近世]
	多摩ニュータウン No.47 遺跡	多摩市諏訪六丁目	—	[縄文時代(前期)] [奈良時代] [平安時代]
	多摩ニュータウン No.56 遺跡	多摩市南野二丁目	—	[縄文時代(前期)] [奈良時代] [平安時代]
	多摩ニュータウン No.761 遺跡	多摩市南野三丁目	[縄文時代]土坑群	[縄文時代(中期)]
	多摩ニュータウン No.762 遺跡	多摩市南野三丁目	—	[縄文時代(前期)]
	多摩ニュータウン No.790 遺跡	多摩市諏訪六丁目	—	[縄文時代(早期・中期)] [近世]
	麻生区No.103	川崎市麻生区黒川	[種別]散布地	[縄文時代] [弥生時代] [古墳時代] [奈良時代] [平安時代]
近 接	多摩ニュータウン No.87 遺跡	多摩市 唐木田一丁目 唐木田二丁目	—	[縄文時代(前期～中期)] [奈良時代] [平安時代] [中世]
	多摩ニュータウン No.789 遺跡	多摩市諏訪六丁目	[縄文時代] 住居、集石、炉穴、 焼土、土坑 [古墳時代]土坑 [平安時代]土坑 [近世] 炭窯、溝、道路状遺構	[旧石器時代] [縄文時代(早期～中期)] [弥生時代] [古墳時代] [平安時代] [中世] [近世]
	麻生区No.137・ 黒川地区No.13 遺跡	川崎市麻生区 はるひ野三丁目、 はるひ野四丁目	[種別]集落跡	[縄文時代]

資料:「東京都遺跡地図情報インターネット提供サービス」(平成29年5月閲覧 東京都教育庁ホームページ)
「ガイドマップかわさき」(平成29年5月閲覧 川崎市地図情報システム)



メーター
0 250 500 1,000 1:25,000
図5.8-1 計画道路が通過・近接する埋蔵文化財包蔵地

- 凡例
- 計画道路
 - 都県界・市界
 - 埋蔵文化財包蔵地 (計画道路が通過するもの)
 - 埋蔵文化財包蔵地 (計画道路が近接するもの)
 - 変更部

資料：「東京都遺跡地図情報インターネット情報サービス」(平成29年5月閲覧 東京都教育庁ホームページ)
「ガイドマップかわさき」(平成29年5月閲覧 川崎市地図情報システム)